

KSN 通信 VOL.149

こんにちは。いつも弊社をご利用いただき、誠にありがとうございます。

10月は日本中の神様が出雲に集まり、諸国から神様がいなくなる「神無月(かんなづき)」です。家運隆盛・商売繁盛の福の神である恵比寿様だけは、神々の留守を守るため諸国に残りました。ひとり残った恵比寿様に感謝をしつつ、商売繁盛、五穀豊穰を祈ったのが「えびす講」の始まりといわれます。「えびす」は「恵比須」「戎」「夷」「蛭子」とも書き、いわゆる七福神の一神で、福德を受ける商売繁盛の神として知られています。関東では10月20日に行われる事が多く、「二十日(はつか)えびす」とも呼ばれていて、関西では1月10日に行われることから、「十日戎(とおかえびす)」と呼ばれます。



■ KSN ニュース

■ 新しい収集運搬車(ダンプ車)を導入いたしました

弊社では収集運搬車として、3tパッカー車、2tパッカー車、3tダンプ車を運用しておりますが、先般、新たに2tダンプ車を導入いたしました。主に京阪神の廃棄物収集に伺います。この導入により更なる作業の効率化を図り、安全第一を念頭に、今後もお客様にご満足いただける業務展開ができるよう邁進して参ります。



新しく導入した2tダンプ車。



車両機能の動作確認を行っています。



成田山にて交通安全の特別祈禱をして頂きました。

■ 環境ニュース

■ 「あふの環(わ)2030プロジェクト～食と農林水産業のサステナビリティを考える～」

「あふの環 2030 プロジェクト～食と農林水産業のサステナビリティを考える～」は、農林水産省、消費者庁、環境省が連携して、持続可能な開発目標(SDGs)の2030年までの達成を目指し、持続可能な消費を広めるための活動を推進するプロジェクトです。「あふの環プロジェクト」では「スPENDシフト～サステナブルを日常に、エシカルを当たり前！～」を合言葉に、生産から消費までのステークホルダーの連携を促進し、食料や農林水産業に係る持続的な生産消費を達成することを目指しています。このプロジェクトの一環として、プロジェクトに参画する企業等のサステナブルな取組を発信するとともに、サステナブルな消費の「小さな一歩」にはどんな行動があるのか、何を買えば良いかのヒントを提供するため、「サステナウィーク～未来につながるおかいもの～」が9月に実施されました。